CUG(Civil User Group)
一般社団法人 Civilユーザ会

CUGは、

土木分野における3次元モデル利活用の推進を行い、BIM/CIM施策の円滑な導入に寄与すること

を目的として活動しています。

この内容は以下から動画で確認できます。

https://drive.google.com/file/d/1myTJUwL16GhEGrCdulOt_vCxqyEFPght/view?usp=sharing

沿革

2007年土木分野への3次元モデルの導入推進を目的に、Civil 3D User Groupを発足し、その後、2012年に、設計者・施工者をはじめとした土木技術者の集まりとしてCivil User Group（略称：CUG）へと発展しました。

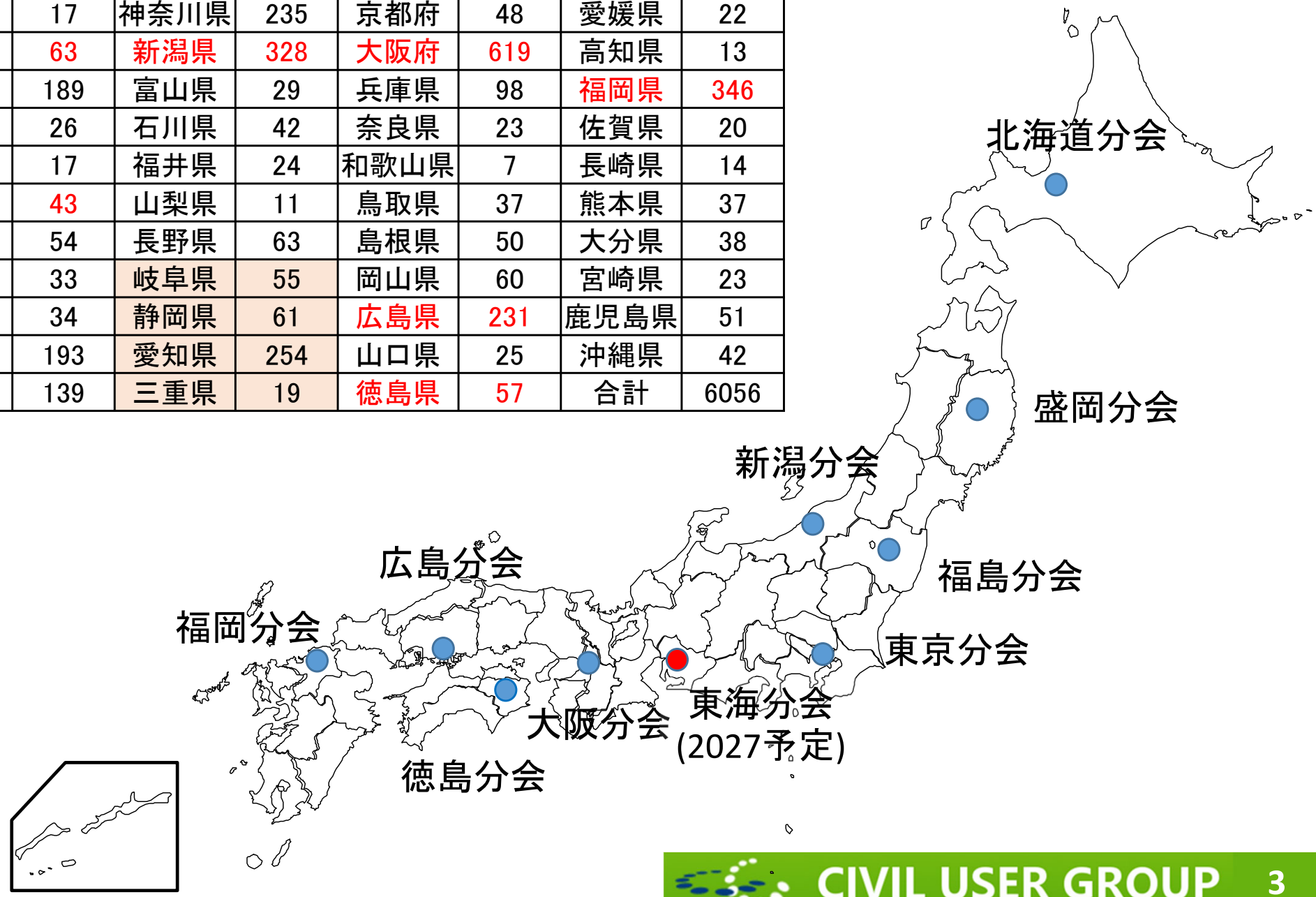
CUGは、平成24年度より開始された国土交通省のCIM活動への対応や、3D部品の公開、CIMインストラクターの認定など、土木技術者を取り巻く環境整備と人材育成に力を入れてまいりました。

こうした「Civil User Group」の活動を支援するために、独立した法人として、2015年4月1日に「一般社団法人 Civilユーザ会」を設立し、今日に至っております。

2007年 AutoCAD Civil 3D　ユーザ会発足
2012年 CUG(Civil User Group) 東京分会、大阪分会が活動開始
2014年 北海道分会設立
2015年 広島分会設立、一般社団法人　Civilユーザ会設立
2018年 新潟分会、2019年 福岡分会、2023年 岩手分会、2025年 徳島分会、
2026年 福島分会設立

分会活動　2026.5.13.現在　会員数　6,056名

都道府県名	登録者数	都道府県名	登録者数	都道府県名	登録者数	都道府県名	登録者数
北海道	473	東京都	1739	滋賀県	17	香川県	37
青森県	17	神奈川県	235	京都府	48	愛媛県	22
岩手県	63	新潟県	328	大阪府	619	高知県	13
宮城県	189	富山県	29	兵庫県	98	福岡県	346
秋田県	26	石川県	42	奈良県	23	佐賀県	20
山形県	17	福井県	24	和歌山県	7	長崎県	14
福島県	43	山梨県	11	鳥取県	37	熊本県	37
茨城県	54	長野県	63	島根県	50	大分県	38
栃木県	33	岐阜県	55	岡山県	60	宮崎県	23
群馬県	34	静岡県	61	広島県	231	鹿児島県	51
埼玉県	193	愛知県	254	山口県	25	沖縄県	42
千葉県	139	三重県	19	徳島県	57	合計	6056



2026年　分会活動予定

月	北海道	岩手	福島	新潟	東京	大阪	広島	福岡	徳島
2月					2月5日				
4月			4月28日		4月2日	4月8日	**4月21日**		4月10日
5月	5月27日	5月20日		5月13日	5月7日				
6月			6月1日		6月4日	6月10日	6月17日	6月24日	6月11,12日 合宿
7月	7月14日	7月22日		7月7日	7月3日				
8月					**8月6日**		8月19日	8月26日	8月28日
9月	9/17,18 合宿		**9月7日**	9月9日	9月3日				
10月				10/29-30 合宿	10/1-2 合宿	10月7日	10月14日	10月22日	10月9日
11月	11月25日	11月18日		11月11日	11月5日				
12月					12月3日	12月9日	12月16日	12月18日	12月11日
1月	1月27日	1月20日 合宿		1月13日	1月7日				

BIM/CIM講演会2026　主催　CUG、建設物価調査会　　後援 JCITC

開催日	開催地	会場	スケジュール	定員	備考
6月5日	東京	としま区民センター7F（会議室701～703）	13:00 開演 16:30 終演	100	募集終了
8月7日	大阪	建設交流館	13:30 開演 16:30 終演	180	
9月 8日	福島	未定	13:00 開演 17:00 終演	100	
9月30日	名古屋	栄メディアパーク	13:00 開演 17:00 終演	100	
10月 8日	徳島	シビックセンター	13:00 開演 17:00 終演	100	
10月23日	福岡	未定	13:00 開演 17:00 終演	85	
11月11日	新潟	未定	13:00 開演 17:00 終演	110	
11月26日	札幌	北海道自治労会館	13:00 開演 17:00 終演	135	
12月11日	岩手	アイーナ岩手	13:00 開演 17:00 終演	100	
12月17日	広島	RCC文化センター	13:00 開演 17:00 終演	80	

CIM塾2026(大阪、札幌)　主催 CUG

	土工編	構造物編	統合モデル編
大阪会場	7月8日	7月9日	7月10日
札幌会場	7月15日	7月16日	7月17日

参加費

1コース1人　　50,000円（4月末申込分まで）

1コース1人　　66,000円（5月以降申込分）
2コース1人　　121,000円
3コース1人　　165,000円

東京都市大学主催「BIM/CIM塾」 運営協力

募集人員　15名（先着順、定員に達し次第締め切ります）
開催日時　2026年6月30日（火）～7月2日（木）
［3日間連続 / 各日9:30～17:00（昼休み12:00～13:00）］
会　場　TCU Shibuya PXU（東京都市大学 渋谷パクス）
対　象　BIM/CIMに初めて取り組む方、基本を学びたい方
BIM/CIM塾中級編を受講したいが、ソフトウェア操作に自信がない方
講習目標　BIM/CIMで利用する主要ソフトウェアの基本操作を習得し、中級編で利用できるレベルに到達
講　師　矢吹信喜特任教授、CUG認定CIMインストラクター（操作実習）
受講費用　180,000円（税込み）
※5月18日（月）までに申込みをいただいた場合 早割 165,000円
申込期限は、6月18日です。
※下記申込みフォーム受領後、送付します請求書にてお支払いください。
お申込み先　https://forms.cloud.microsoft/r/bRNS9mC4Ez

【お問い合わせ先】東京都市大学 PXU推進課
TEL：03-6809-7926 ／ Email：recurrent@tcu.ac.jp（担当：小松・川鍋）

https://www.building-smart.or.jp/pc/index.html

プロフェッショナル認定資格ーENTRYレベル

何を学ぶのですか？

BuildingSMART は、無料のオンラインの自分のペースで進められる教育プログラムとして、学習コンテンツと試験を提供します。準備ができたらいつでも試験に登録できます。コースと試験は次の 3 つの分野をカバーします。

1.建設資産業界の概要と変化の推進力
2.ISO 19650 に準拠した情報管理の概要
3.BIM と openBIM の原則の概要

初心者レベルの試験は 10 問の多肢選択問題で構成されており、制限時間は 10 分です。合格点は 75% に設定されています。最初の試行で試験に合格しなかった場合でも、心配する必要はありません。翌日に再受験できます (3 回までの試行が許可されています)。試験に合格すると、「入門」レベルのバッジを獲得できます。

プロフェッショナル認定資格ーFOUNDATIONレベル以上



bSI Foundationレベル試験

年	月	曜日	申込締切日
2026	2月26,27日	木−金	2026/1/31
2026	4月23,24日	木−金	2026/3/31
2026	6月25,26日	木−金	2026/5/31
2026	8月27,28日	木−金	2026/7/31
2026	10月29,30日	木−金	2026/9/30

【講習内容】(web講習とweb試験)

第一日目：09:00～17:00

第二日目：09:00～16:30 ※終了後に認定試験実施

【受講及び受験費用(税込み)】

受講料：90,000円

試験料：27,500円

合　計：117,500円

【詳細は】　https://cim-cug.jp/forum/32/view?fid=2692

レンタル

- HP ZBOOK　30台(最新のAECコレクション導入済み)
- Wi-fi　1台（同時接続50台まで可）
- Leica BLK360 G2　1台



寸法 高さ：155 mm 直径：80 mm
重量 0.75 kg（0.85 kg バッテリー含む）

3D 点精度* 4 mm @10 m　範囲* 0.5m～45mまで

スキャンスピード 最大 680,000 点/秒

ハンズオン講師派遣

CUG認定インストラクターの派遣
講習会の実施

詳細は、事務局にお問い合わせください。

書籍案内



定　価　3,520 円(税込)

目次

第 1 章 基本操作
第 2 章 ファミリ作成
第 3 章 構造物の作成
第 4 章 その他の便利な機能
第 5 章 BIM/CIM データ連携
第 6 章 Revit の基本コマンドリファレンス



定　価　4,950 円(税込)

目次

第 1 章 スタートアップ
第 2 章 Tips
第 3 章 座標変換
第 4 章 ポイント
第 5 章 計画線
第 6 章 サーフェス
第 7 章 線形
第 8 章 縦断図
第 9 章 アセンブリ
第 10 章 コリドー
第 11 章 横断図
第 12 章 土量計算の手法
第 13 章 グレーディング
第 14 章 区画
第 15 章 パイプネットワーク
第 16 章 クリーンアップ
第 17 章 入出力
第 18 章 データ接続
第 19 章 Infraworks との連携
第 20 章 ArcGIS との連携
第 21 章 クラウドによるデータ共有
第 22 章 画像処理
第 23 章 点群